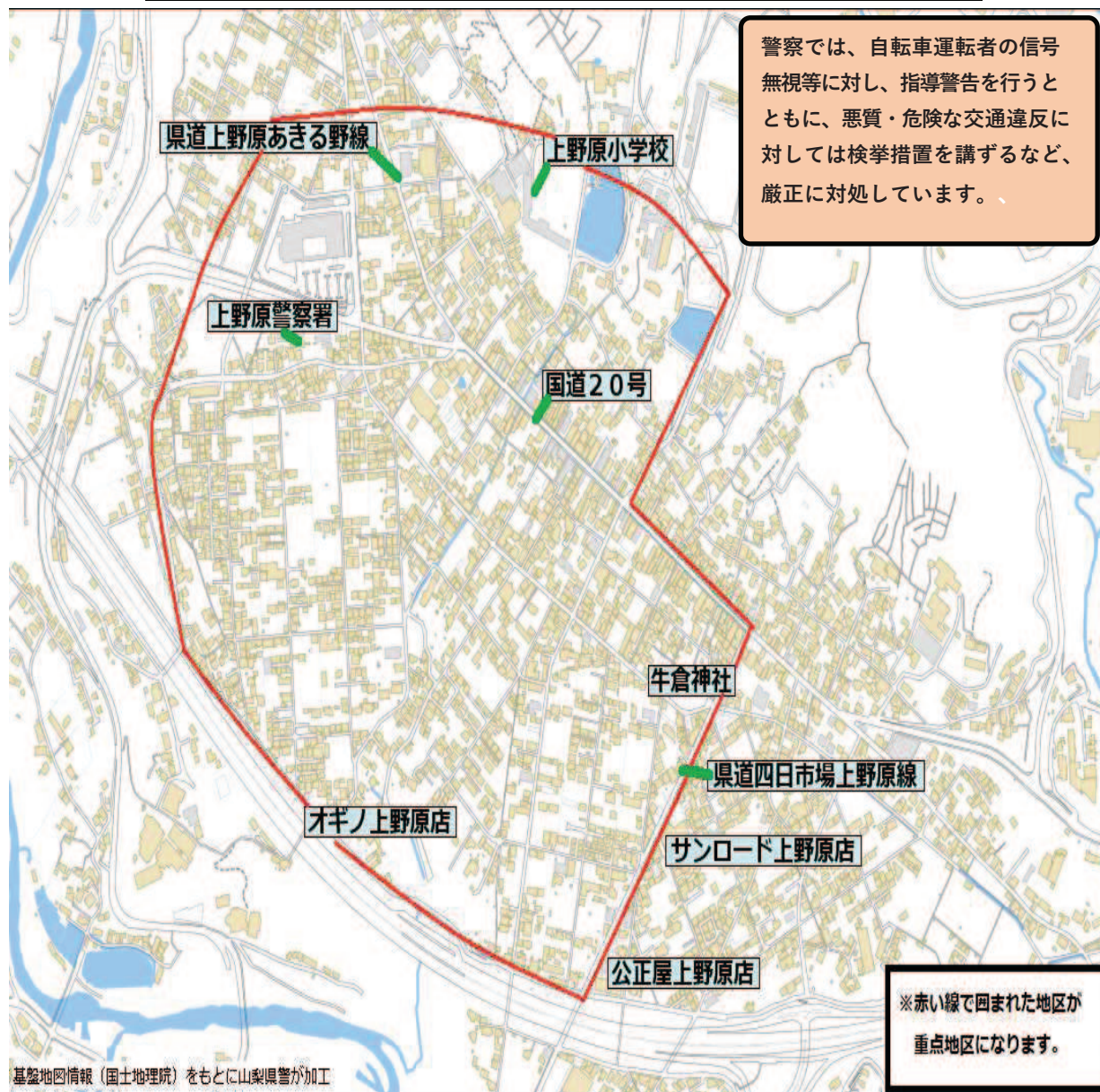


自転車指導啓発重点地区（上野原警察署）

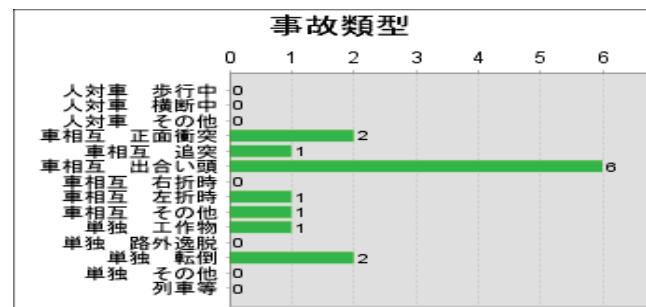


この地区でよく見られる自転車利用者の違反形態

- 歩道で徐行や一時停止をしない
- 信号無視や指定場所不停止
- 右側通行



令和6年中自転車関連事故の事故類型



令和6年の自転車関連事故は、交差点での出会い頭による事故が多かったです！

- ・交差点や見通しの悪い場所では安全確認を確実に！
- ・標識や信号は守る！
- ・「来ないだろう、いないだろう」ではなく、「来るかもしれない、いるかもしれない」という気持ちを持って！



【重点地区】 上野原市上野原地内

- 選定理由
 - ・上野原警察署管内では、過去5年間で自転車関連事故が78件発生しており、約3割が重点地区内で発生しています。
 - ・小学校や商業施設周辺では、車両歩行者問わず、子ども、店舗の利用客や地元住民の往来が頻繁であり、事故の発生が懸念されます。